

ノムラ・アジア・シリーズ (ノムラ・韓国・フォーカス)

運用報告書(全体版)

第6期(決算日2015年9月14日)

作成対象期間(2014年9月13日～2015年9月14日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2009年9月16日から2019年9月12日までです。	
運用方針	野村韓国株マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として韓国の企業の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	ノムラ・アジア・シリーズ (ノムラ・韓国・フォーカス)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	韓国の企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	ノムラ・アジア・シリーズ (ノムラ・韓国・フォーカス)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	期 騰 落 率		株 組 入 比 率		株 先 物 比 率		純 資 産 額
		税 込 分 配 金	中 率	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率	
	円	円	%		%		%	百万円
2期(2011年9月12日)	10,726	200	4.1	103.51	△ 1.8	93.1	—	1,173
3期(2012年9月12日)	10,971	200	4.1	107.00	3.4	96.2	—	916
4期(2013年9月12日)	13,440	600	28.0	148.95	39.2	97.0	—	518
5期(2014年9月12日)	13,776	700	7.7	169.71	13.9	98.1	—	440
6期(2015年9月14日)	13,398	650	2.0	160.41	△ 5.5	94.9	—	406

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース））は、KOSPI（韓国ウォンベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

* KOSPI（Korea Composite Stock Price Index）（韓国総合株価指数）は、韓国証券取引所によって所有される登録サービスマーク、登録商標です。

（出所）ブルームバーグ、為替レート（対顧客電信売買相場仲値）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	期 騰 落 率		株 組 入 比 率		株 先 物 比 率	
		騰 落	率	騰 落	率	騰 落	率
(期 首)	円		%		%		%
2014年9月12日	13,776	—	—	169.71	—	98.1	—
9月末	13,597	△ 1.3		169.41	△ 0.2	95.2	—
10月末	13,020	△ 5.5		163.91	△ 3.4	93.0	—
11月末	13,374	△ 2.9		171.28	0.9	95.8	—
12月末	13,401	△ 2.7		170.47	0.4	90.9	—
2015年1月末	13,454	△ 2.3		169.69	△ 0.0	94.5	—
2月末	13,799	0.2		174.64	2.9	94.6	—
3月末	14,478	5.1		177.71	4.7	95.7	—
4月末	15,678	13.8		192.57	13.5	93.9	—
5月末	16,084	16.8		190.57	12.3	94.2	—
6月末	16,000	16.1		181.54	7.0	92.0	—
7月末	15,393	11.7		172.85	1.8	93.0	—
8月末	14,433	4.8		159.79	△ 5.8	95.0	—
(期 末)							
2015年9月14日	14,048	2.0		160.41	△ 5.5	94.9	—

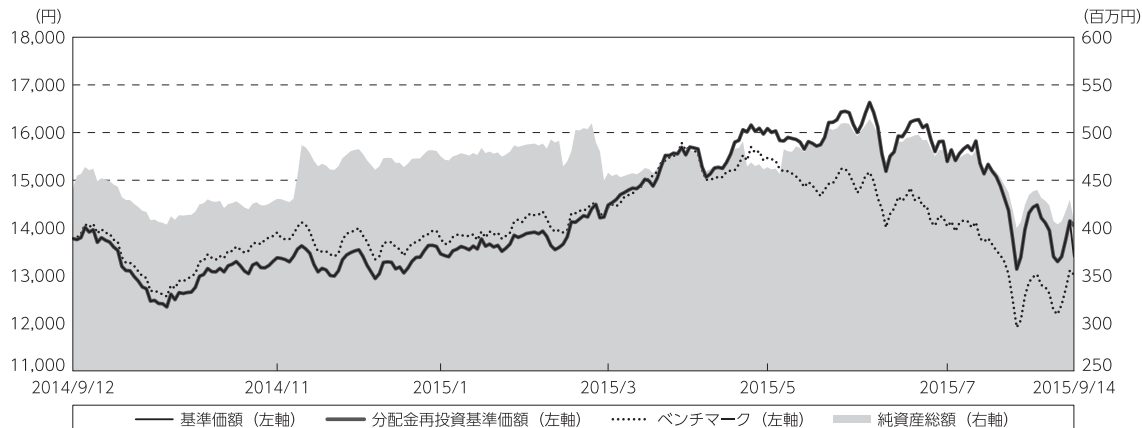
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：13,776円

期 末：13,398円 (既払分配金(税込み)：650円)

騰落率： 2.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2014年9月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、KOSPI(韓国総合株価指数)(円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2014年9月12日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の13,776円から期末13,398円になりました。

- ・ 2015年3月から4月にかけて、韓国銀行(中央銀行)が予想外の利下げを実施したこと、米国の利上げ時期が後退するとの観測が強まったこと、1-3月期実質GDP(国内総生産)成長率が市場予想を上回ったことなどを好感し、韓国株式市場が上昇したこと。
- ・ 6月は、中東呼吸器症候群(MERS)の感染拡大による景気低迷や、韓国ウォン高進行による輸出企業の業績悪化などが懸念されたことから、株式市場が下落基調となったこと。
- ・ 7月以降は、ギリシャのユーロ圏離脱観測や中国株の急落を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、北朝鮮の砲撃に韓国が応射したことで地政学的リスクが高まったことなどから、株式市場が大幅安となったこと。

○投資環境

期中の韓国株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策やギリシャ情勢、中国経済の減速懸念、商品価格の変動などに左右される展開となりました。以上の外部環境に加え、国内においても、韓国銀行（中央銀行）による利下げの実施や市場予想を上回る一部経済指標の発表などが好感されたものの、中東呼吸器症候群（MERS）の感染拡大や北朝鮮の砲撃に対する応射などが嫌気され、期を通じては下落となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村韓国株マザーファンド]

<株式組入比率>

株式への投資比率は概ね高位の組み入れを維持しました。

<期中の主な動き>

- ・ 企業訪問や独自のバリュエーション（投資価値評価）モデルを活用したファンダメンタルズ（基礎的条件）分析により、成長性や持続可能性のある銘柄を選別してきました。
- ・ 利益率の改善などにより業界平均以上の成長が見込めると判断した化粧品メーカーや強い利益構造を評価した小売り企業など、生活必需品セクターの一部銘柄を組み入れました。
- ・ バリュエーションの観点から一部銘柄を売却しました。また、業績見通しに懸念があると判断した半導体メモリメーカーなどを全売却しました。

<為替ヘッジ>

当ファンドの方針に従い、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

[ノムラ・アジア・シリーズ（ノムラ・韓国・フォーカス）]

<組入比率>

[野村韓国株マザーファンド] 受益証券を主要な投資対象として組み入れて運用しました。実質株式組入比率につきましては、期を通じ、高位を維持しました。

<為替ヘッジ>

当ファンドの方針に従い、行いませんでした。

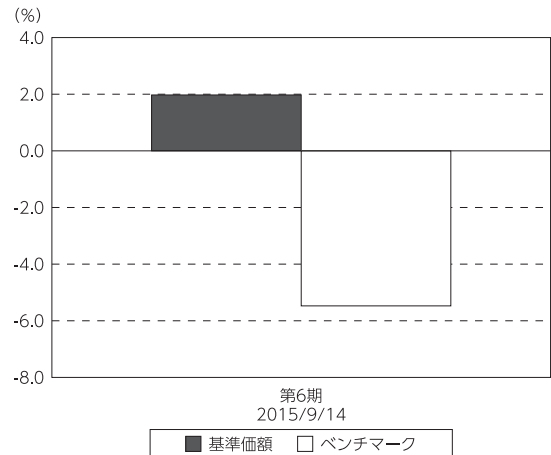
○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース））の5.5%の下落に対し、基準価額の騰落率は2.0%の上昇となりました。

（主な差異要因）

- ・ベンチマークに比較して多い割合で保有していた化粧品メーカーや食品メーカー、小売り企業などがベンチマークを上回って推移したことがプラスに影響しました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース）です。

○分配金

今期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり650円とさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 6 期
	2014年9月13日～ 2015年9月14日
当期分配金	650
（対基準価額比率）	4.627%
当期の収益	70
当期の収益以外	579
翌期繰越分配対象額	3,398

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔野村韓国株マザーファンド〕

・投資方針

- ・当ファンドでは、企業訪問や独自のバリュエーションモデルを活用したファンダメンタルズ分析により、成長性や持続可能性のある投資銘柄を選別していきます。
- ・短期的には変動が大きい相場が継続する可能性があります。先進国の景気回復は継続し、景況感の回復によって、中国経済は安定成長すると考えており、このような世界的な経済状況は、韓国経済に好影響を与えると考えています。韓国株式においては、消費関連やヘルスケアの分野に強気の見通しを持っており、ベンチマークを比較して多く保有していきます。

〔ノムラ・アジア・シリーズ（ノムラ・韓国・フォーカス）〕

〔野村韓国株マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。実質組入外貨建て資産については、引き続き、為替ヘッジを行わない方針です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 9 月13日～2015年 9 月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 258	% 1.792	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(125)	(0.869)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(125)	(0.869)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(8)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	39	0.268	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(39)	(0.268)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	58	0.400	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(58)	(0.400)	
(d) そ の 他 費 用	44	0.306	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(43)	(0.296)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	399	2.766	
期中の平均基準価額は、14,392円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年9月13日～2015年9月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村韓国株マザーファンド	70,428	125,500	101,955	182,500

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2014年9月13日～2015年9月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村韓国株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,169,672千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	434,195千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.69

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2014年9月13日～2015年9月14日)

利害関係人との取引状況

<ノムラ・アジア・シリーズ（ノムラ・韓国・フォーカス）>

該当事項はございません。

<野村韓国株マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	96	96	100.0	155	155	100.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年9月14日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村韓国株マザーファンド	千口 256,770	千口 225,244	千円 401,970

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年9月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村韓国株マザーファンド	千円 401,970	% 93.3
コール・ローン等、その他	29,043	6.7
投資信託財産総額	431,013	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村韓国株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（422,686千円）の投資信託財産総額（427,105千円）に対する比率は99.0%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ウォン=0.1026円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年9月14日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	431,013,712
コール・ローン等	4,043,108
野村韓国株マザーファンド(評価額)	401,970,597
未収入金	25,000,000
未収利息	7
(B) 負債	24,136,213
未払収益分配金	19,738,884
未払解約金	101,155
未払信託報酬	4,288,438
その他未払費用	7,736
(C) 純資産総額(A－B)	406,877,499
元本	303,675,144
次期繰越損益金	103,202,355
(D) 受益権総口数	303,675,144口
1万口当たり基準価額(C／D)	13,398円

(注) 期首元本額320百万円、期中追加設定元本額108百万円、期中一部解約元本額124百万円、計算口数当たり純資産額13,398円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額2,082,691円。(野村韓国株マザーファンド)

○損益の状況（2014年9月13日～2015年9月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,404
受取利息	3,404
(B) 有価証券売買損益	10,458,558
売買益	20,774,620
売買損	△ 10,316,062
(C) 信託報酬等	△ 8,313,338
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	2,148,624
(E) 前期繰越損益金	53,107,867
(F) 追加信託差損益金	67,684,748
(配当等相当額)	(31,147,828)
(売買損益相当額)	(36,536,920)
(G) 計(D＋E＋F)	122,941,239
(H) 収益分配金	△ 19,738,884
次期繰越損益金(G＋H)	103,202,355
追加信託差損益金	67,684,748
(配当等相当額)	(31,211,666)
(売買損益相当額)	(36,473,082)
分配準備積立金	35,517,607

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2014年9月13日～2015年9月14日）は以下の通りです。

項 目	第6期
	2014年9月13日～ 2015年9月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	849,003円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,299,621円
c. 信託約款に定める収益調整金	67,684,748円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	53,107,867円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	122,941,239円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,048円
g. 分配金	19,738,884円
h. 分配金(1万口当たり)	650円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	650円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①運用報告書（全体版）について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ④デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月5日＞
- ⑤有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2015年8月3日＞

野村韓国株マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2015年9月14日）

作成対象期間（2014年9月13日～2015年9月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	韓国の企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。 株式への投資にあたっては、企業訪問や独自のバリュエーションモデルを活用したファンダメンタルズ分析により、成長性や持続可能性のある投資銘柄を選別します。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	韓国の企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
2期(2011年9月12日)	11,375	6.0	103.51	△ 1.8	94.2	—	1,159
3期(2012年9月12日)	12,011	5.6	107.00	3.4	96.9	—	911
4期(2013年9月12日)	15,623	30.1	148.95	39.2	96.6	—	521
5期(2014年9月12日)	17,136	9.7	169.71	13.9	98.3	—	440
6期(2015年9月14日)	17,846	4.1	160.41	△ 5.5	96.0	—	401

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク（＝KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース））は、KOSPI（韓国ウォンベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算しております。設定時を100として指数化しております。
*KOSPI（Korea Composite Stock Price Index）（韓国総合株価指数）は、韓国証券取引所によって所有される登録サービスマーク、登録商標です。
（出所）ブルームバーグ、為替レート（対顧客電信売買相場仲値）

○当期中の基準価額と市況等の推移

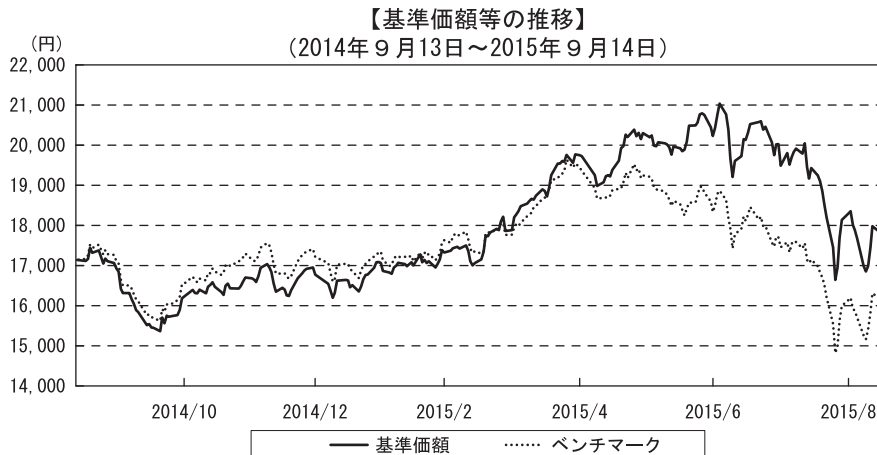
年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落	率	騰 落	率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2014年9月12日	17,136	—	169.71	—	98.3	—
9月末	16,928	△ 1.2	169.41	△ 0.2	96.0	—
10月末	16,229	△ 5.3	163.91	△ 3.4	93.8	—
11月末	16,697	△ 2.6	171.28	0.9	96.5	—
12月末	16,772	△ 2.1	170.47	0.4	91.4	—
2015年1月末	16,863	△ 1.6	169.69	△ 0.0	94.7	—
2月末	17,321	1.1	174.64	2.9	94.9	—
3月末	18,202	6.2	177.71	4.7	96.5	—
4月末	19,749	15.2	192.57	13.5	94.6	—
5月末	20,298	18.5	190.57	12.3	94.5	—
6月末	20,226	18.0	181.54	7.0	92.6	—
7月末	19,486	13.7	172.85	1.8	93.4	—
8月末	18,292	6.7	159.79	△ 5.8	95.0	—
(期 末)						
2015年9月14日	17,846	4.1	160.41	△ 5.5	96.0	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の17,136円から期末17,846円になりました。

- ・ 2015年3月から4月にかけて、韓国銀行（中央銀行）が予想外の利下げを実施したこと、米国の利上げ時期が後退するとの観測が強まったこと、1－3月期実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を上回ったことなどを好感し、韓国株式市場が上昇したこと。
- ・ 6月は、中東呼吸器症候群（MERS）の感染拡大による景気低迷や、韓国ウォン高進行による輸出企業の業績悪化などが懸念されたことから、株式市場が下落基調となったこと。
- ・ 7月以降は、ギリシャのユーロ圏離脱観測や中国株の急落を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、北朝鮮の砲撃に韓国が応射したことで地政学的リスクが高まったことなどから、株式市場が大幅安となったこと。

○当ファンドのポートフォリオ

<株式組入比率>

株式への投資比率は概ね高位の組み入れを維持しました。

<期中の主な動き>

- ・ 企業訪問や独自のバリュエーション（投資価値評価）モデルを活用したファンダメンタルズ（基礎的条件）分析により、成長性や持続可能性のある銘柄を選別してきました。
- ・ 利益率の改善などにより業界平均以上の成長が見込めると判断した化粧品メーカーや強い利益構造を評価した小売り企業など、生活必需品セクターの一部銘柄を組み入れました。
- ・ バリュエーションの観点から一部銘柄を売却しました。また、業績見通しに懸念があると判断した半導体メモリメーカーなどを全売却しました。

<為替ヘッジ>

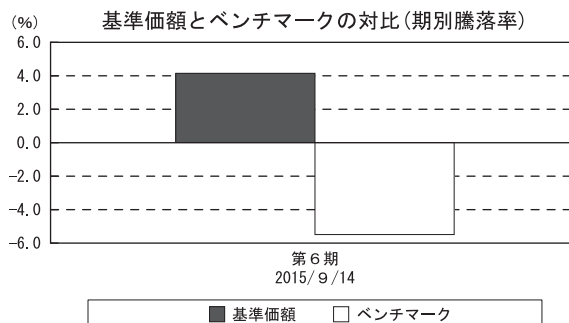
当ファンドの方針に従い、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース））の5.5%の下落に対し、基準価額の騰落率は4.1%の上昇となりました。

* 主な差異要因

- ・ ベンチマークに比較して多い割合で保有していた化粧品メーカーや食品メーカー、小売り企業などがベンチマークを上回って推移したことがプラスに影響しました。



(注) ベンチマークは、KOSPI（韓国総合株価指数）（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

○投資方針

- ・当ファンドでは、企業訪問や独自のバリュエーションモデルを活用したファンダメンタルズ分析により、成長性や持続可能性のある投資銘柄を選別していきます。
- ・短期的には変動が大きい相場が継続する可能性があります。先進国の景気回復は継続し、景況感の回復によって、中国経済は安定成長すると考えており、このような世界的な経済状況は、韓国経済に好影響を与えると考えています。韓国株式においては、消費関連やヘルスケアの分野に強気の見通しを持っており、ベンチマークを比較して多く保有していきます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 9 月13日～2015年 9 月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 49 (49)	% 0. 269 (0. 269)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	73 (73)	0. 402 (0. 402)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	55 (54) (1)	0. 304 (0. 297) (0. 007)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	177	0. 975	
期中の平均基準価額は、18,088円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年 9 月13日～2015年 9 月14日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	韓国	百株 979 (82)	千ウォン 5, 119, 604 (191, 964)	百株 990 (68)	千ウォン 5, 713, 123 (191, 964)

*金額は受け渡し代金。
*単位未満は切り捨て。
*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2014年 9 月13日～2015年 9 月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1, 169, 672千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	434, 195千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2. 69

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2014年 9 月13日～2015年 9 月14日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	
		$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 96	百万円 96	% 100. 0	百万円 155	百万円 155	% 100. 0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年9月14日現在)

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(韓国)		百株	百株	千ウォン	千円	
CHEIL WORLDWIDE INC		4	4	7,140	732	メディア
SAMSUNG FIRE & MARINE INSURANCE		1	1	43,642	4,477	保険
COWAY CO LTD		5	5	47,059	4,828	家庭用耐久財
KT & G CORP		—	6	62,212	6,382	タバコ
S-1 CORPORATION		1	1	11,245	1,153	商業サービス・用品
KOREA GAS CORPORATION		9	—	—	—	ガス
DAUM KAKAO CORPORATION		—	4	57,628	5,912	インターネットソフトウェア・サービス
GS HOME SHOPPING INC		4	—	—	—	インターネット販売・カタログ販売
MACROGEN INC		—	3	9,988	1,024	バイオテクノロジー
DAEWOO SHIPBUILDING & MARINE		16	—	—	—	機械
SK TELECOM CO LTD		—	3	87,444	8,971	無線通信サービス
DAELIM INDUSTRIAL COMPANY		8	—	—	—	建設・土木
DONG-A SOCIO HOLDINGS CO LTD		—	1	29,876	3,065	医薬品
HANA TOUR SERVICE INC		—	1	22,041	2,261	ホテル・レストラン・レジャー
LOEN ENTERTAINMENT INC		—	6	63,357	6,500	メディア
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		0.87	—	—	—	家庭用品
LG CHEMICALS LTD		4	—	—	—	化学
DAESANG CORPORATION		14	—	—	—	食品
ECOENERGY HOLDINGS CO LTD		—	16	34,131	3,501	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
LS INDUSTRIAL SYSTEMS		6	—	—	—	電気設備
BINEX CO LTD		—	9	16,089	1,650	医薬品
SHINHAN FINANCIAL GROUP		22	—	—	—	銀行
SAMSUNG SECURITIES		2	2	12,501	1,282	資本市場
LEENO INDUSTRIAL INC		—	8	38,101	3,909	半導体・半導体製造装置
LOTTE CHEMICAL CORPORATION		5	0.66	17,259	1,770	化学
HOTEL SHILLA CO LTD		1	1	15,065	1,545	専門小売り
HYUNDAI MOBIS		3	—	—	—	自動車部品
SK HYNIX INC		72	—	—	—	半導体・半導体製造装置
HYUNDAI ENGINEERING & CONSTR		8	—	—	—	建設・土木
HYUNDAI MOTOR CO LTD		9	2	40,248	4,129	自動車
HYUNDAI STEEL CO		11	—	—	—	金属・鉱業
KCC CORP		1	—	—	—	建設関連製品
KIA MOTORS CORP		12	—	—	—	自動車
KOREA ZINC CO LTD		1	1	66,810	6,854	金属・鉱業
KOREA ELECTRIC POWER		27	42	205,269	21,060	電力
SAMSUNG FINE CHEMICALS CO		0.97	0.92	3,293	337	化学
LG ELECTRONICS INC		8	—	—	—	家庭用耐久財
WOORI FINANCE HOLDINGS CO		100	—	—	—	銀行
LOTTE CHILSUNG BEVERAGE CO		—	0.44	102,564	10,523	飲料
LOTTE FOOD CO LTD		—	0.29	34,481	3,537	食品
LG CORP		3	—	—	—	コングロマリット
LG LIFE SCIENCES LTD		—	3	17,288	1,773	医薬品
NAVER CORP		1	0.58	28,333	2,906	インターネットソフトウェア・サービス
KANGWON LAND INC		—	9	39,788	4,082	ホテル・レストラン・レジャー
POSCO		2	—	—	—	金属・鉱業
HUVITZ CO LTD		—	8	15,511	1,591	ヘルスケア機器・用品

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(韓国)		百株	百株	千ウォン	千円	
DAEYO CO LTD-PREF		—	73	39,327	4,035	各種消費者サービス
SAMSUNG ENGINEERING CO LTD		1	1	4,003	410	建設・土木
SAMLIP GENERAL FOODS CO LTD		—	3	117,475	12,052	食品
SAMSUNG C&T CORP		5	5	25,925	2,659	商社・流通業
SAMSUNG SDI CO,LTD		2	2	20,673	2,121	電子装置・機器・部品
SAMSUNG ELECTRO MECHANICS		2	2	16,689	1,712	電子装置・機器・部品
GREEN CROSS CORP		—	1	22,330	2,291	バイオテクノロジー
SAMSUNG ELECTRONICS		5	5	568,650	58,343	コンピュータ・周辺機器
SAMSUNG HEAVY INDUSTRIES		8	7	9,885	1,014	機械
SAMSUNG TECHWIN CO LTD		1	—	—	—	コングロマリット
ILSHIN SPINNING CO LTD		—	1	21,522	2,208	繊維・アパレル・贅沢品
ORION CORP		—	0.55	50,160	5,146	食品
YUHAN CORPORATION		—	3	74,497	7,643	医薬品
YOUNG POONG CORPORATION		—	0.15	20,160	2,068	金属・鉱業
DAEWON PHARMACEUTICAL CO LTD		—	14	31,021	3,182	医薬品
SOULBRAIN CO LTD		—	6	29,347	3,011	化学
LG.DISPLAY CO LTD		32	—	—	—	電子装置・機器・部品
SEOBU T&D		—	6	11,929	1,224	専門小売り
VIOMED CO LTD		—	1	13,794	1,415	バイオテクノロジー
HANA FINANCIAL HOLDINGS		22	—	—	—	銀行
CHABIOTECH CO LTD		—	8	12,355	1,267	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HYUNDAI GLOVIS CO LTD		3	—	—	—	航空貨物・物流サービス
SAMSUNG LIFE INSURANCE CO		7	6	65,463	6,716	保険
AMOREPACIFIC CORP		—	3	138,645	14,224	パーソナル用品
SHOWBOX CORP		—	64	55,258	5,669	メディア
HUONS CO LTD		—	12	107,448	11,024	医薬品
OSSTEM IMPLANT CO LTD		—	3	20,493	2,102	ヘルスケア機器・用品
SAMSUNG CARD CO		4	4	14,326	1,469	消費者金融
DONGKOOK PHARMACEUTICAL CO L		—	3	16,215	1,663	医薬品
CJ CHEILJEDANG CORP		3	1	71,440	7,329	食品
KEPCO PLANT SERVICE & ENGINEERING CO LTD		—	8	107,401	11,019	商業サービス・用品
SEOUL AUCTION CO LTD		—	22	50,467	5,177	各種消費者サービス
KOH YOUNG TECHNOLOGY INC		—	8	31,375	3,219	半導体・半導体製造装置
LG INNOTEK CO LTD		5	4	44,212	4,536	電子装置・機器・部品
KB FINANCIAL GROUP INC		23	—	—	—	銀行
HANSAE CO., LTD		—	16	99,468	10,205	繊維・アパレル・贅沢品
MEDY-TOX INC		—	0.98	45,981	4,717	バイオテクノロジー
HYUNDAI WIA CORP		3	2	33,465	3,433	自動車部品
IMARKETKOREA INC		—	6	19,833	2,034	商社・流通業
KOREA AEROSPACE INDUSTRIES		—	9	82,156	8,429	航空宇宙・防衛
BNK FINANCIAL GROUP INC		38	—	—	—	銀行
HALLA HOLDINGS CORP		9	—	—	—	自動車部品
GENEXINE CO LTD		—	1	15,264	1,566	バイオテクノロジー
DAWONSYS CO LTD		—	6	20,961	2,150	機械
CJ E&M CORP		—	5	55,385	5,682	メディア
WONIK MATERIALS CO LTD		—	6	48,168	4,942	化学
IONES CO LTD		—	4	11,056	1,134	半導体・半導体製造装置
COSMAX INC		—	2	57,312	5,880	パーソナル用品
BGF RETAIL CO LTD		—	4	87,058	8,932	食品・生活必需品小売り
CHANGHAE ETHANOL CO LTD		—	11	30,765	3,156	石油・ガス・消耗燃料
SAMSUNG SDS CO LTD		—	2	72,092	7,396	情報技術サービス
CHEIL INDUSTRIES INC		—	4	76,354	7,833	コングロマリット

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)		百株	百株	千ウォン	千円	自動車部品 ライフサイエンス・ツール/サービス 食品
WOORY INDUSTRIAL CO LTD		—	20	27,255	2,796	
PEPTRON INC		—	4	20,573	2,110	
HYUNGKUK F&B CO LTD		—	4	18,679	1,916	
合 計	株 数 ・ 金 額	553	556	3,762,693	386,052	
	銘 柄 数 < 比 率 >	49	75	—	<96.0%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、数値が単位未満の場合は小数で記載。

* ー印は組み入れなし。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2015年9月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 386,052	% 90.4
コール・ローン等、その他	41,053	9.6
投資信託財産総額	427,105	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（422,686千円）の投資信託財産総額（427,105千円）に対する比率は99.0%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ウォン=0.1026円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年9月14日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	449,531,732
コール・ローン等	41,053,489
株式(評価額)	386,052,315
未収入金	22,425,920
未収利息	8
(B) 負債	47,572,000
未払金	22,572,000
未払解約金	25,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	401,959,732
元本	225,244,087
次期繰越損益金	176,715,645
(D) 受益権総口数	225,244,087口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,846円

(注) 期首元本額256百万円、期中追加設定元本額70百万円、期中一部解約元本額101百万円、計算口数当たり純資産額17,846円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・ノムラ・アジア・シリーズ(ノムラ・韓国・フォーカス) 225百万円

○損益の状況 (2014年9月13日～2015年9月14日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	4,128,756
受取配当金	4,106,813
受取利息	21,943
(B) 有価証券売買損益	16,227,822
売買益	108,254,891
売買損	△ 92,027,069
(C) 保管費用等	△ 1,405,651
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,950,927
(E) 前期繰越損益金	183,237,871
(F) 追加信託差損益金	55,071,459
(G) 解約差損益金	△ 80,544,612
(H) 計(D+E+F+G)	176,715,645
次期繰越損益金(H)	176,715,645

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

①書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2014年12月1日＞

②書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2014年12月1日＞

③デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2014年12月5日＞

④有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年9月14日現在)

ファンド名 年 月	ノムラ・印度・ フォーカス	ノムラ・韓国・ フォーカス	ノムラ・台湾・ フォーカス	ノムラ・アセアン・ フォーカス	ノムラ・豪州・ フォーカス
2015年9月	17、25	28、29	28	16、24	－
10月	2、22	9	9	14	－
11月	11、12、25	－	－	10	－
12月	25	25	－	24、25	24、25、28

ファンド名 年 月	ノムラ・インドネシア・ フォーカス	ノムラ・タイ・ フォーカス	ノムラ・フィリピン・ フォーカス
2015年9月	24	－	25
10月	14	23	－
11月	－	－	30
12月	24、25	7、10	24、25、30

※ 2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。